

すくすくだより

令和5年9月1日
三永太陽保育園
乳児クラス第2号

秋を迎えましたが、残暑で汗ばむ日が続くは続きます。頑固な夏にもう少しつき合うつもりで、引き続き暑さ対策にも気を配っていききたいと思います。

いちご組の様子

園生活が始まり、あっという間に4ヶ月がたちました。真似っこをしたり、玩具で遊んだりする中で、つかまり立ちから伝い歩き、歩いたりたくさん成長している子ども達です。暑い日が続く、いちご組では水遊び・沐浴をしています。容器や浴槽にたまっている水を叩いてチャップチャップと感触を楽しんだり、体に水をかけて気持ち良さを味わったり、とても楽しそうな姿が見られます。まだまだ暑い日が続くので、気候や体調に気をつけながら過ごしていきたいと思っています。



りんご組の様子

暑い日にはタライに水を溜めて水遊びを楽しみました。初めはタライの水をペットボトルのバケツやじょうろですくったり流したりして遊んでいた子ども達でしたが、水に触れることにすっかり慣れてきて、水面を手の平で叩いて感触を楽しんだり、噴水マットに入ってシャワーを浴びたりして、顔に水がかかっても平気になってきました。友達と声を出して笑い合い、全身で水遊びを楽しみました。これからも様々な経験を通して、笑顔いっぱい楽しく過ごしていきたいです。

もも組の様子

氷や泡、絵の具などに触れ、水遊びを楽しみました。ペットボトルシャワーや水鉄砲に上手に水を入れ、保育士や友達と水をかけ合ったり、泡や絵の具を手の平いっぱいにつけたりして感触を楽しみ、毎日ダイナミックに遊ぶ姿が見られました。水遊びをすることが楽しみで、ズボンや脱いだりタオルで体を拭いたりするなど、自分でできることはやってみようという気持ちが少しずつ芽生えてきたように思います。これからも子ども達が『自分でやりたい』という気持ちを大切に、友達と一緒に楽しく遊ぶことができるようになっていきたいと思っています。また、涼しくなればお散歩に出かけたり園庭でたくさん遊んで、秋探しを楽しみたいです。



口の話

歩き始めの乳児や、活発に走り始める幼児など、子どもはよく転んで、手が出ず顔を打つことがあります。その時に運悪く前歯の辺りを打ってしまうと上唇の裏にあるヒダ(上唇小帯)を切っかなり出血することもあります。切れてしまった上唇小帯が自然につながることはなく、通常切れている状態でも問題はありません。しかし、歯の脱臼や歯槽骨骨折伴う場合もあるので、歯科医の受診をしておいた方が安心です。そのため園で上唇小帯を切った際には念のため受診をしています。